

令和7(2025)年度～令和13(2031)年度 第3次尾張旭市男女共同参画プラン

～ 多様性社会実現のために ～

■ 多様性社会とは

人種・性別・年齢などに関係なく、多様な個性が力を発揮し、共存できる社会のことです。

■ 第3次尾張旭市男女共同参画プランとは

本格的な人口減少や少子高齢化の進行に伴う社会経済の低迷など、社会環境は大きく変化しており、この変化に柔軟に対応していくためには、多様性社会の実現が必要です。

私たちの生活の中では、依然として性別による無意識の思い込みや偏見が残っており、LGBTQ+等性的指向・ジェンダーアイデンティティの多様性や人権の尊重、困難な問題を抱える人への支援など、多くの取り組むべき課題への対応が必要となっています。

本市では、今後効果的な施策を展開していくための指針として、第3次尾張旭市男女共同参画プランを策定します。



用語解説

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは配偶者（事実婚、別居を含む）やパートナーなど親密な関係にある（あった）人から振られる暴力のこと。

計画の期間

令和7(2025)年度から令和13(2031)年度までの7年間

計画の位置付け

関連法や国・県・本市の他の計画との整合や連携を図っています。

男女共同参画社会基本法
女性活躍推進法
DV防止法
女性支援新法

尾張旭市第六次総合計画

第3次尾張旭市男女共同参画プラン

男女共同
参画計画

女性活躍
推進計画

DV防止
基本計画

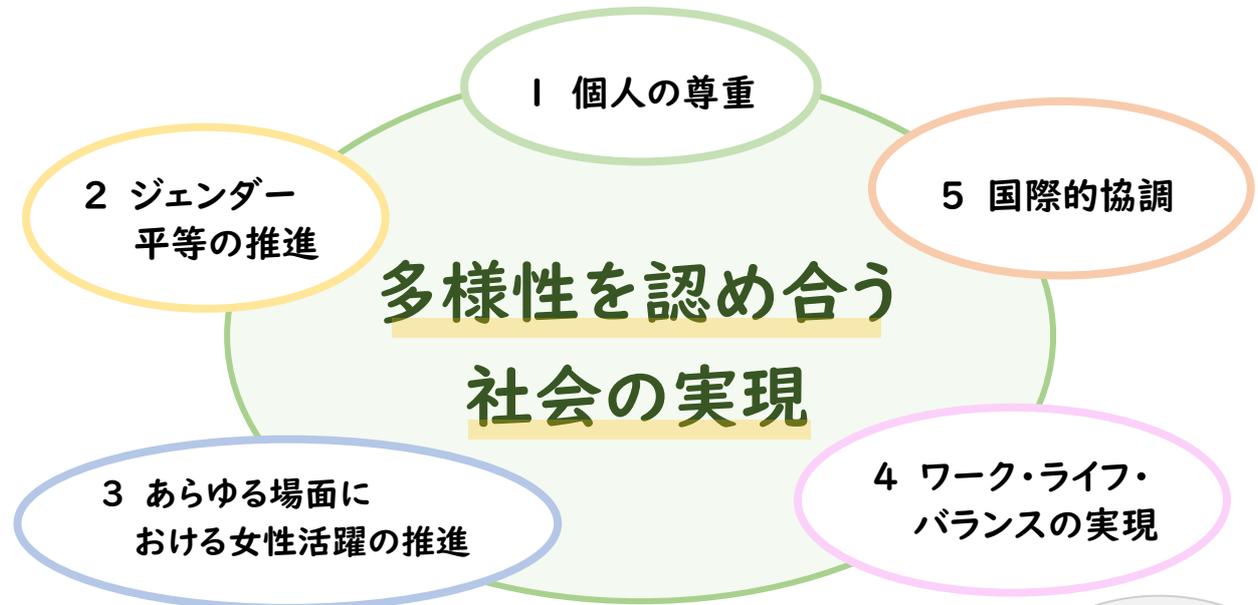
困難女性
支援基本
計画

各種
関連
計画

■ 目指す姿

第3次尾張旭市男女共同参画プランでは、性別や年齢、職業、国籍、障がいの有無などにとられず自分の個性や意欲に合わせて自由に選択し、人々がお互いに尊重し合い支え合うことのできる「多様性を認め合う社会の実現」を目指す姿とします。

尾張旭市男女共同参画推進条例に基づき5つの基本理念を定め、これに沿って計画を推進することとします。



用語解説

ワーク・ライフ・バランスとは
誰もが、仕事、家庭生活
など、自ら希望するバラ
ンスで活動できること。

■ 重点的に取り組むべき事項

第3次尾張旭市男女共同参画プランを推進していくに当たって、特に重点的な取組が必要となる3つを「重点事項」として設定します。

1 多様性を認め合う 意識の醸成



誰もがお互いを尊重し合い、
多様性を認め合う意識をより
一層高める

2 あらゆる場面における 女性活躍の推進



性別役割意識や職場における
女性と男性に対する差の解消
に努める

3 個人の尊厳と 安心・安全が守られる 社会の実現



個々の尊厳が尊重され、誰も
が安心して暮らすことができる
環境づくりを進める

■ 基本目標

基本目標1 多様性社会実現のための意識改革

あらゆる場面における無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を生まないような意識啓発を行い、誰もがそれぞれの意思に応じて、様々な活動に積極的に参加しやすい環境整備を進めていきます。

施策

- 1 多様性社会実現のための意識啓発
- 2 多様性社会を推進する教育・学習機会の充実



基本目標2 あらゆる場面における女性の活躍

全ての女性が自らの意思によって生き方を選択し、あらゆる場面においてその個性と能力を十分に発揮できるよう、女性が活躍しやすい基盤づくりを進めます。また、女性の人材育成を進めることで、様々な分野で多様な価値観と発想が取り入れられるよう支援を行います。

施策

- 1 職場環境の整備と女性活躍の推進
- 2 意思決定の場への女性参画拡大



基本目標3 家庭と地域におけるジェンダー平等の推進

家庭や地域にジェンダー平等の視点を取り入れるほか、子育てや介護への男性の積極的な参加を促進し、仕事を持つ男女のワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。また、防災対策等の活動や災害時における方針決定過程にも多様な視点を取り入れられるように働き掛けます。

施策

- 1 ワーク・ライフ・バランスを実現できる環境の整備
- 2 地域社会におけるジェンダー平等の推進
- 3 地域防災における多様な視点の拡充

用語解説

ジェンダーとは「社会的・文化的に形成された性別」のこと。生まれつきの生物学的性別ではなく、社会によって作り上げられた社会通念や慣習の中の「男性像」「女性像」のこと。

基本目標4 誰もが安心して暮らせる環境の整備

困難な問題を抱える女性やDV被害者等が自立して暮らすことができる社会を実現するため、DV防止やDV被害者、困難な問題を抱える人達の保護、自立支援等の一体的な対策を進めます。

施策

- 1 人権の尊重とあらゆる暴力の根絶
- 2 様々な困難を抱える人への支援



■ 指標目標

プランの成果を客観的に把握し、進捗管理を行うため、目標指標を設定し、達成状況を把握します。

主な成果目標

主な数値目標

基本目標1

多様性社会実現の
ための意識改革

社会全体での男女の平等感
「社会全体」について、「平等で
ある」と回答する市民の割合

現状値 10.6% > 目標値 20.0%

男女共同参画講座等の参加者数

現状値 108人 > 目標値 120人

基本目標2

あらゆる場面における
女性の活躍

審議会等における
女性の割合

現状値 41.2% > 目標値 40.0~60.0%

女性の起業・就業・再就職の
支援の利用者数

現状値 23人 > 目標値 30人

基本目標3

家庭と地域における
ジェンダー平等の推進

家庭生活での男女の平等感
「家庭生活」について、「平等で
ある」と回答する市民の割合

現状値 31.0% > 目標値 50.0%

市内ファミリー・フレンドリー企業数

現状値 5企業 > 目標値 10企業

基本目標4

誰もが安心して
暮らせる環境の整備

DVに関する
相談窓口の認知度

現状値 47.2% > 目標値 75.0%



第3次尾張旭市男女共同参画プラン

～ 多様性社会実現のために ～ 【概要版】

発行 令和7年3月

編集 尾張旭市市民生活部多様性推進課

住所 〒488-8666 尾張旭市東大道町原田2600番地1

電話 0561-53-2111 (代表)

URL <https://www.city.owariasahi.lg.jp/>